

月刊 ポケット

あわじ

発行日 2007年2月1日



淡路酒探偵団 第13回<千夢酔(せんむすい)>の初しぼり体験会(1月14日(日))の様子
淡路酒探偵団・「千夢酔」の問合せ先:高田酒店〔0799-84-0078〕

復興のシンボル<千夢酔>

忘れもしない、1995年1月17日午前5時46分に発生した兵庫県南部地震(直後はこの呼び名)に大きな打撃を受けた千年一酒造で蔵主さんと田淵徳左衛門杜氏の命がけの奮闘によって仕込まれ誕生したのがこの「千夢酔」です。また米づくりも、まれにみる水不足の中、農家の岩井さんの努力と地域の人々の協力があったの収穫でした。淡路島にこだわった米作り、酒造りは淡路酒探偵団の結成当時からの夢でした。地震のため多くの大切なものを失ったけれど、この<千夢酔>のように、どんな困難にも負けず立ち上がり励ましあってお互いの夢を実現していこうと誓い合った事を今でも鮮明に覚えています。

当所は、「これぞ!淡路の地酒」というものを造ろうとしていたのですが、震災に遭遇したことで、<千夢酔>は復興のシンボルとして心と心が響きあえるように育み、伝え続けています。次のアドレスから当時の様子をご覧ください。

<http://www.esake-takata.com/1995.html>

今年の「千夢酔」最高!ホント!すごい!
なんとなんと、辛口なのにふくよかで、やわらかな味わい!!この「千夢酔」あなたも飲めます!人が好き!酒が好き!これであなたも酒探偵団!ぜひとも、淡路の皆様にも味わって頂きたいです!!

投稿:高田さとみ

淡路の酒飲み ウンチクたれる!

- 淡路酒探偵団 千夢酔・・・・・・・・・・・・・1
- この酒が好き!都美人 無限大・・・・・・・・・・2
- フランス料理には日本酒がグー!南長・迎福・・・2
- 日本酒はみんなで飲む酒 千年一 雄町の風・・・3

目次

- 旨い酒には旨いアテ・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
- あれえ!これ淡路弁?川原アンケートより・・・・3~4
- 応援隊トピックス 冒険の森に堅穴式住居・・・・5
- 淡路文化会館・淡路生活科学センターからのお知らせ・・・6
- 淡路の文化活動・イベント情報・・・・・・・・・・・・7~8

この酒が好き！



都美人酒造にお勤めされていた
洲本市鮎屋の小嶋勝治さん

「地酒はその土地でできた米、その土地の水、気候、杜氏さんによって、その土地の風土に合った独自のお酒ができる。地方の酒蔵では、大手酒造会社のように機械化されておらず、そのこだわりのあるつくり方は地方の文化財産や、酒づくりの為に、米の品種や栽培方法など独自の米づくりから始まり、精米、洗米、こうじ、酒母、仕込み、しぼりに到るまで、その酒蔵に伝わる直伝のこだわりがほんまものの酒を造り出すんや。中でも純米大吟醸は米を50%以上精米し、米以外の添加物は一切使用せずに、杜氏さんが手間と時間をかけて、他の酒蔵には真似の出来ない、その土地の風土に合った独自の風味をつくり出す。お酒は本来、お祝い事や神事に使われ、それが庶民の間に広がり始めると、健康面でも百薬の長として、また、人と人とのコミュニケーションを円滑につなぐ為の楽しい飲み物として、深く生活の中に溶け込んできた。けど、最近では飲みすぎる人や車社会が進み、お酒を楽しく飲む機会も少なくなり、非常に残念。昔は、地域での共同作業や会合の後の一杯が楽しかったのに、今では人付き合いも事務的に進み、人と人とのつながりが希薄になっていかないと心配やなあ。小嶋さんの熱のこもったお話を伺ううち、気が付くと2時間が経過していた。

取材：坂本厚子

フランス料理には日本酒がグー！

日本酒応援団 『ふらんす食堂プティ・ポア』の店主 安田将典さん
南あわじ市八木 八木病院近く 0799-42-3181 定休日 毎週火曜)

フランス料理と日本酒という異質な感じがするのですが、安田さんの日本酒通はもとより、お店でもメニューに日本酒があり、お料理によってはお客様におすすめすることがあるそうです。「よく、フランス料理で生牡蠣(なまがき)や生魚に合うのは辛口の白ワインと言われています。しかし、白ワインではかえって生臭さが強調されてしまうので、一見ミスマッチのように思われますが、日本酒の方がお勧めなんですよ！」との事。

また、「日本酒には差しつ差されつの独特のスタイルがあり、これはよい人間関係をつくる上で役立ち、人と人との潤滑油になっていると思います。日本酒のおいしさを再発見していただいて、自分に合った、日本酒をぜひ見つけてください」と。最近ではビールや焼酎におされ気味だが、日本酒離れは日本文化の衰退につながると懸念されています。

【安田さんのおすすめの2銘柄】 清酒『南長』：純米酒 かるくてさっぱり口当たりがよい。オードブルから魚料理まで。 迎福(げいふく)：吟醸酒 まったり。口に含んだときよい香りがする。飲んだ後の余韻が楽しめる。ソースのしっかりした肉から食後酒として楽しんでほしい。

お酒は料理をよりおいしく食べたり、人と人のコミュニケーションの場には必要なもので、おいしく楽しく食べて飲んでいただきたいです。そこで、プティ・ポアでは、代行運転の費用を500円割引のサービス等を提供しています。

取材：応援隊OB 黒田有子



まさにフランス料理の料理人！日本人離れしたクールでダンディな出で立ちの安田さんですが、日本酒、日本文化については、ホットにホットに語ってくれました。

応援隊いしだっち ウンチクたれる

陶器のピアカップ＝備前焼はその成分と焼締める技法(釉薬 ゆうやく をかけない)により、肌の細かいザラザラがビールの泡をクリームのように細かく泡立たせまろやかにしてくれます。私の必需品です。



酒の肴＝『生たこのから揚げ』 生たこは塩をふってしっかり(かなり長い時間かけて)もみ洗いし、吸盤の汚れや足のぬめりを落とし臭みをとる。手もみ後は水で洗う。足を1cm弱の厚さにぶつ切りして水気を切り、かたくり粉をまぶして170度じっくり気長に揚げる。じっくり揚げることでカリカリに仕上がります。いしだっちお勧めの一品です。

日本酒はみんなで飲む酒！

高校の卒業生の気の合う仲間4人で「六津見会(むつみかい)」という会を結成し、日本各地の秘湯や全国の居酒屋巡りをしては、その地、その地の地酒を楽しんでおられる稲室義直(いなむろよしなお)さん。



今日は稲室さんのケルスの「ロレンソ」の中から、お気に入りのイッタラのケルスで！

当時の上司に薦められて飲んだ新潟の『越之寒梅(こしのかんばい)』。冷酒で飲んだ時はそれほどは思わなかったのに、ぬるめの爛にして飲んだ時にその素晴らしさがわかったそうです。しかし、「良い酒」でないと、このぬるめの爛の美味しさはわからないらしく、「お酒はぬるめの爛がいい～」と作詞された阿久悠さん(稲室さんと同年)は、さぞかし良い酒を飲んでいただのに違いないと(笑)。

ある時、やや甘めの大分の『西の関』と端麗辛口の越後の『白瀧』の吟醸酒を飲み比べた

ときのこと。最初は皆、辛口の『白瀧』を「うまい、うまい」と飲んでいただのだが、30分としないうちにその手は止まり、やや甘めの『西の関』に大勢の手がのびていったそうです。つまり、辛口のお酒は冷酒で食前に向き、食中酒は地の肴に合った酒、瀬戸内では、やや甘めの方が向いていると、稲室談。

そんな酒好きの稲室さんがお薦めする淡路の地酒は、千年一酒造の『雄町の風(おまちのかぜ)』。千年一酒造のある東浦地域と姉妹提携をしている岡山県の雄町でできた幻の酒米「備前雄町」と稲室さんの地元の名水でもあり、古事記下巻の伝承による御井の清水(おいのしみず)で醸した純米大吟醸酒です。「水の良し悪しがお酒の味を左右する。」というのがよくわかる辛口のお酒で冷酒で飲むのがよく、その味は普通のお酒と飲み比べたら全く違うのだとか。地元の御井の清水を使ったお酒なので、全国にもっともっと広めたいと、稲室さん一押しの淡路の地酒です。



取材:福谷寿美

旨い酒には旨いアテ

酒 ふわっとした湯気のもうに笑顔ありいのうかぬ顔ありいの。おでんにしる鍋にしる冬は酒だ。日本の冬は絶対に酒だ。一昔前、日本全国津浦々、もちろんだ淡路にもあちこちに酒蔵はあった。その土地土地で気候風土が違い、水も違う。その全てが地酒であった。地酒はその名物の一つ。遠方より友来たりなば、必ずおらが国の酒を

しっちゃんさんの熱い声



勧め、「うまい、うまい」と杯を交わす。酒の自慢話そのものが酒の肴(さかな)になったりして。今でも日本人はビール、ワイン、焼酎を含め、全てを酒と呼ぶことが多い。それだけ酒という言葉は人の心に慣れ親しんできたのである。ちなみにこの取材レポーター、応援隊 西山満利子の家では、冷・熱燗を問わず、都美人酒造「静の里」を愛飲している。



肴 はなたれ 「のれそれ」は、狭い地域ごとに呼び名が異なる。岩屋近辺では「はなたれ」と呼ぶ。半透明でドロツとしたその姿からたぶん鼻汁をイメージしたのであろうが、食べ物としてはふさわしくない名に思わず苦笑する。さすが漁師町、岩屋かな。「のれそれ」は穴子の稚魚である。穴子は出生魚でないにしる、流通の中で大ききごとに呼び名がある。小さい順に、ビリ ニタリ 穴子 中伝 伝助 である。そこに出てこないように「はなたれ」はほとんど市場には流通しない。そのほとんどが漁師の人たちのおかずとなるからで、一般人には貴重な珍味だ。生でポン酢で食するのが一般的だが、酢味噌であえたり、鍋にしたりもする。煮えた湯にさっとくぐらせ、一瞬真っ白に変わったところで口にする。このど越しが絶品なのである。

肴 伝助 さも古風でもっともらしい名である。穴子の大型を指す岩屋あたりの呼び名であるが、あのとぼけた表情をうまく表している。聞けば、穴子自身のDNAはうなぎに近く、昔から江戸・上方を問わずこってりとしたうなぎは庶民の味であり、あっさりとした穴子は上品な味とされてきた。穴子も伝助ともなると、さすがに脂がのり、煮ても焼いても美味である。鍋にしてみると、そのまるやかで豊潤な味わいは絶品である。白身魚の豊かな味がわかる、淡路自慢の庶民食材である。



取材:西山満利子

「しっちゃん(写真)」って? : 道の駅あわじの西田利行さん。ニックネームの由来は、昔、かなりやせていたからだとか…??

あれえ、これ淡路弁？ 標準語ちゃうん！！



応援隊 川原雅代のアンケートより！

さて、お待たせいたしました。先月号に続き、島外出身淡路在住の人と淡路出身島外在住or在住経験者(80人)にご協力いただいた淡路弁についてのアンケート結果です。編集過程では、先月同様、一枚一枚のアンケートにクスクス笑いを抑えながら・・・、でした。先人の息吹やぬくもりのこもる島の文化遺産、ふるさとの心・・・、ほれが淡路弁でえか！

淡路出身で島外在住(島外在住経験者)の人に緊急アンケート編 *ネイティブ淡路人をA 島外出身淡路在住の人たちを

1 島外で通じなかった淡路弁 ベスト3

第一位 たつ・まく・かく！！(淡路独特の三大動詞)

お茶をまく(撒く)・荷物かく(昇く)は、応援隊川原は18才で島外にでるまで標準語だと思っていた。

第二位 じゅるい 情景がうかんでくるすばらしい淡路独特の形容詞。 Aミチャ(道)じゅるい。

第三位 ばらけ 牛のフンからできる堆肥(タイヒ)津名方面の方には「ばらけ」が通じなかった。

～だぁ 愛すべき淡路弁の標準語尾。

いろんな意味合いがあり意図がうまく通じなかった人が多かった。



ランキング外 * * * * *

名詞編 キーキイ(発泡スチロール) コナ(美味しい小魚) キャリイ(軽トラック)

なんば(とうもろこし) のおみいしゃ(農民車) ベンコ(生意気) おじみそ(怖じ味噌)

形容詞編 せわしい・せからしい(忙しい) じゃかましい・じゃかつっしやい(うるさい)

だいましい(??) しょーたれ(だらしない人)

その他 これやあかあ(これあげる) いんがこく(無理をいう) ～せえの(したら?)

～しとれの(していたら) だぁぞなぁ(でしょうね) 雨ふっとらよ(雨ふってる)



2 島外の友達に「それおかしいで」と指摘された言葉

第一位 ～だぁ・～け 淡路弁の二大基本語尾。これをナチュラルに使って笑われた人が多かったです。

第二位 ～でえか これも言いやすいので、つい使ってしまう淡路語尾。

A 大学入学当時、常に語尾に「～でえか」を使っていた私には「でえか」というあだ名がついた。

大学を卒業して20年、いまだに「でえか。元気？」と友人から電話がかかってくる(笑)。

第三位 ～よる 淡路弁動詞の現在進行形、便利だからつい出てしまう。

こんぎよる(こいでいる) 「ぎよるって韓国語？」 雨ふんじよる(雨が降っている)

いっきゃつきよる・あるつきゃつきよる(行き(歩き)まわっている)

淡路に来て10年まだ発音できません。

ええめんぎよる(家壊している) いっきよる(行っている) しゃがんみよる(座ろうとしている)



ランキング外 * * * * *

よおこげたわー(よく日焼けしちゃったあ) しゃべれれへん(何でれれが続くの?)

どらっ?(何?) できらん(～らんって・変やで) おもっしょい(おもしろい)

3 島外に出てみて好きになった言葉

第一位 べっちゃんい A 前向きで明るい感じが好きです。* 島外の人にも人気のある言葉。

第二位 ベンコ A 生意気とかわがままより表現がやさしいので好きです。

第三位 せんどぶりやお A 同窓会でこのフレーズを聞くと帰ってきたって感じてほっとする。

～ばぁ A ～ばっかりっていうより親しみがあって簡単(はやい)。



島外出身者のぼやき部屋

*「あの人あ、めんどいのおー」って、あの人って面倒くさがりなんやと思う

でしょ？それが違うのよ。*早口で、どなりながらしゃべってるイメージで最初は淡路の人がこわかった。

*ことばを省略しすぎです。*病気でもないのに「うがわるい(具合が悪い)」を連発しすぎ！あなた元気そうに見えるで。

*「食べくさしやけど、かまんけ？」ちょっと汚いイメージがして、遠慮しちゃったあ(笑)

*「らりるれる」とか「よ・ゃ」とか多すぎ！発音しにくいし、ヒヤリングも難しい。

島外出身淡路在住の人に緊急アンケート編 *ネイティブ淡路人を A 島外出身淡路在住の人たちを

1 言われたらムカツとくる淡路弁・キツイと感じる淡路弁 ベスト3

第一位 おまはん(お前はん) 最初、怒られているのかと思った。嫌われているように聞こえる。キツイ！

第二位 めんどい!(見苦しい) 「めんどい」って面倒くさいってことじゃないの。～ことすな。

おいよ～ 保育所の先生、子どもに「おいよ～」と呼びかけないで。変な言葉です。

～してつか 押しつけがましいので、いやっ！

第三位 ～け? 怒られてるみたい。語尾に「～け」がつくとキツイ。何でも「～け(?!)」で終わらないで。

～だぁ ぶっくらぼう。何ほえてんのよって感じ。

ランキング外 * * * * *

もういんで!(私って要らない人間?言われると悲しくなる)

まんで～～のお(バカにされている感じ) ～だぁな(押しつけがましい)

ほけえ～すまんのうー(何でもこれで済まそうとせず、ちゃんと答えて)

～しまとんのなぁー(～しているのか)…怖 はがいいー(歯がゆい)

しゃんしゃんせえよ(さっさとしろ) ～しょつとられえー(～していたところ)

すねこい(一筋縄でいかない) こすい(ずるい) はしかい(抜目ない)

へらこい(上手な、ずる賢い)…嫌&謎



どあはぁー(ドアホ)

どくれる(すねる)

さかしい(器用な)

応援隊トピックス

冒険の森に「堅穴式住居」が出現

チャレンジファミリー(県の地域応援事業)が、淡路市東浦地区の冒険の森で小学生とその親たち参加で行われました。今年は「古代」をテーマに勾玉(まがたま)や土器作りをしました。ダッチオープン(鉄鍋)料理では、お母さんと一緒に「包丁初体験！」の子どもたちが食材を刻んだり、お父さんと火をおこしたりするなかで、家では見られない子どもたちの笑顔、お父さん、お母さんのたくましさを再発見！！

プレイパーク淡路冒険の森ってこんなところ！

<http://www.hm.h555.net/~boukennomori/index.html>

ここは「自分の責任で自由に遊ぶ」
自然いっぱいの冒険遊び場です。

子どもも大人も 女も男も
障がいのある人もない人も
島の人も都会の人も
「自分が自分らしくいられる」冒険
の森です



続いてお父さんたちが中心になって「堅穴式住居」にチャレンジしました。汗だくになって地面を掘り、重たい柱を協力して運び、「ちょっと～、右に傾いてるぞぉ～、左や、ひだりい～」と声を掛け合って、その様子は、まるで子どものころに「秘密基地をこしらえたときのノリ」そのもので、柱の縄の結び方などを学びながら、やっとのことで完成(ほぼ…)しました。

自然の中いると、心も和み、生き生きとした顔に出会うことができます。「冒険の森」は大人も子どもも楽しめる素敵な空間です。私たちの作った堅穴式住居に来てください。そして、親子でふれあう、ほんとにほんとに楽しい時間を過ごしていただければうれしい！

お坊ちゃま応援隊:竹原祐乗

あなたやグループの作品を展示してみませんか



**企画展示
募集!!**

- ・淡路文化会館美術展示室
(原則有料) 約136㎡
- ・淡路文化会館県民ギャラリー
(淡路文化会館との共催
が条件) 約56㎡

場所

絵画、彫塑、工芸、写真、書、
デザイン写真、陶芸 等

たくさんの応募お待ちしております

申込期限 平成19年2月19日(月)(必着)

申込み：展示を希望する団体(個人)の方は、募集案内チラシ裏面の使用申込書を淡路文化会館にご提出(郵送・FAX・持参)ください。

※ チラシは公民館、文化施設等に置いてあります

申し込み用紙及び詳細な条件は淡路文化会館のホームページでも取り出せます。
<http://www.eonet.ne.jp/~awaji-cc/>

申し込み/問合わせ先 淡路文化会館 美術展示担当 足立
〒656-1521 淡路市多賀600 TEL 0799-85-1391 FAX 0799-85-0400

スプリングコンサート

～ 心に春を感じて 歌声をあなたに ～

淡路市立ひがしうら文化館

場所：サンシャインホール

(淡路市東浦バスセンターすぐ横)



3月4日(日)開演14時

入場無料

問合せ：スプリングコンサート実行委員会事務局 TEL0799-54-0244 (高見)



～地域の安全・安心な暮らしを創造する～

**くらしのクリエイター
募集中**

あなたも地域の消費者リーダーとして、消費生活に関する簡易な相談を受けたり、悪質商法などから住民を守る活動や、新しいライフスタイルについて考える「くらしのクリエイター」になって活動しませんか？

【どんな活動をするの?】

- ★簡単な消費生活相談への対応
- ★消費生活問題や新しいライフスタイルの啓発
- ★消費生活情報や地域の生活情報の収集と提供
- ★出前講座での講師又はアシスタント など

【任期】
平成19年4月1日
～平成21年3月31日まで

募集〆切：2月28日(水) 必着



【申込み方法】 所定の申込書に必要事項を記入し、持参・郵送・FAX・電子メールで!

※申込書はホームページから。 <http://www.eonet.ne.jp/~awaji-cc/index.htm>

【問い合わせ先】 〒656-1521 淡路市多賀600
淡路県民局 淡路生活科学センター
TEL : (0799)85-0999 FAX : (0799)85-0400
E-mail : Awajiskc/pref/hyogo@hyogo



【時】開催時期 【所】場所 【料】料金 【内】内容 【定】定員 【問】問い合わせ先

<p>一 洲本市文化体育館一 淡路島防災フォーラム（文化ホール）※24日は現地見学会 【時】2月23日（金）13:00～17:00、24日（土）9:00～12:00 【料】23日：無料 24日：参加費300円（定員80人） 【内】淡路島のこれまでの自然災害や、その発生の仕組みと今後の予測を学ぶとともに、これからの自然災害に対する備えを地域住民と一緒に考える。（23日：基調講演・パネルディスカッション 24日：災害跡バス視察）※事前申込み必要 【問】淡路県民局県土整備部洲本土木事務所 災害復興事業室 TEL0799-26-3179</p> <p>洲本吹奏楽団第22回定期演奏会（文化ホール） 【時】2月25日（日）14:00開演 【料】無料 【内】課題曲特集、久石譲アニメメドレーなど。 【問】洲本吹奏楽団（喜田） TEL090-2040-6340</p> <p>洲本保育園生活発表会（文化ホール） 【時】3月3日（土）9:40開演 【料】無料 【内】洲本保育園園児による生活発表会。 【問】洲本保育園 TEL0799-22-0897</p> <p>第27回全淡少年剣道の集い（道場） 【時】3月4日（日）9:00～16:00 【料】無料 【内】淡路島内在住者が参加する剣道大会。 【問】三木健市 TEL090-3264-0264</p> <p>竹内みさよバレエアカデミー洲本教室 第18回発表会（文化ホール） 【時】3月21日（水）15:00開演 【料】無料 【内】Iバレエコンサート IIパキータ組曲 IIIある日の公園 【問】竹内みさよバレエアカデミー TEL078-961-6773</p> <p>島津亜矢コンサート-連理-（大ホール） 【時】3月24日（土）昼部14:00～ 夜部18:00～ 【料】S席6,500円 A席6,000円 ※未就学児は入場できません 【問】共栄プロダクション TEL06-6211-5114</p>	<p>一 国営明石海峡公園一 入園料：大人400円 小人（小中学生）80円 駐車料金：普通車500円 大型バス1,600円</p> <p>『海峡フレンズ企画』 「ミニガーデンと花スケッチ」 【時】2月27日（火）イベント開催10:30～ 【料】初回1,000円 2回目以降200円（材料費込み） 【内】寄せ植えやアレンジを作製し、出来上がった作品をスケッチする。2月はヤブツバキ。 「トールペイント教室～オランダ木靴に描く」 【時】3月5日（月）イベント開催10:30～15:30 【料】1,000円（木靴、諸材料費込み） 【内】『チュールリップアイランドパーティー2007』（4/7～4/22）に合わせた企画。オランダの有名な工芸品“木靴”にオリジナルペイントをする。一足お先に“チュールリップの春”をご自宅に持ち帰りませんか？材料・道具は全部あり。 【問】明石海峡公園管理センター TEL0799-72-2000</p>
<p>一 淡路香りの公園一 押し花講習会（春の花かご） 【時】2月24日（土）13:30～ 【所】パルシェ香りの館 【料】材料費1,500円 ※先着40名 2/15（木）まで 持ち物：工作はさみ 【内】「春の花かご」作りで一足早く春を感じませんか。講師は魚谷幸代氏。 【問】淡路香りの公園 TEL0799-85-2330</p>	<p>一 しづかホール一 淡路市総合文化祭 ・淡路市音楽祭 【時】2月17日（土）13:00開演 【料】無料 ・芸能発表祭 【時】2月18日（日）10:00開演 【料】無料 【問】淡路市教育委員会 TEL0799-64-0001</p> <p>八代亜紀コンサート 新曲キャンペーン 演歌まつり 【時】3月2日（金）昼の部14:30開演 夜の部19:00開演 【料】4,800円（全席指定）</p> <p>映画ドラえもん「のび太の新魔界大冒険」 【時】3月11日（日）①10:30～②12:40～③14:50～ 【料】一般1,800円大・高生1,500円3歳～中学生1,000円 （前売り 一般300円割引 3歳～大学生200円割引） ※2月15日（木）よりチケット販売 【問】しづかホール TEL0799-62-2001</p>
<p>一 洲本市民工房一 わたし流コサージュづくり 【時】3月2日（金）10:00～12:00 【料】参加費1,000円 材料費1,000円～ 【内】様々な用途に合わせた「わたし流」のコサージュを作る。 【問】洲本市民工房 TEL0799-22-3322</p>	<p>一 淡路景観園芸学校一 景観園芸学校発表会 【時】2月22日（木）9:25～18:05 【料】無料 【内】景観園芸専門課程の学生が「卒業制作」として、研究や作品制作に取り組んだ成果を発表。 【問】景観園芸学校普及指導課 TEL0799-82-3131</p>
<p>一 南淡公民館一 南あわじ市囲碁大会 【時】3月4日（日）9:00受付 【料】参加費1,500円（小中高高校生500円）※含昼食代 【内】3階級に分かれハンディー戦4局。順位決定はスイス方式。各階級上位3位までを表彰。 ※申込期限：2/20（火） 【問】南淡公民館 TEL0799-50-3048</p>	<p>一 淡路島公園一 淡路島公園を楽しまう会『探鳥会』 【時】3月3日（土）9:00～13:00 ※雨天中止 【料】無料 ※双眼鏡持参が望ましい 【内】公園内を散策しながらの野鳥観察。講師は日本野鳥の会の五百蔵聡氏。 【問】淡路島公園管理事務所 TEL0799-72-5366</p> <p>一 南あわじ市人形浄瑠璃資料館一 嵐雪翁三百年忌記念講演会 【時】2月25日（日）15:00開演 【所】南あわじ市三原公民館1F講義室 【料】無料 【内】演題：嵐雪、その多彩な俳風の意義 講師：早稲田大学名誉教授 堀切実氏 【問】嵐雪三百年忌記念事業委員会 TEL0799-42-6381</p>



<p>一伊加利公民館一 国際交流「言葉で遊ぼう」 【時】2月17日(土) 19:30~21:30 【料】参加費100円 ※定員30名 【内】韓国、中国、シンガポールの留学生と会話やゲームを楽しむ。 【問】伊加利公民館 Tel.0799-39-0567 (午前中のみ)</p>	<p>一三原公民館一 淡路人形の浄瑠璃講座 【時】2月19日(月) 19:30~ 【料】無料 【内】テーマ：国民文学としての浄瑠璃本 講師：神津武男氏 【問】淡路人形協会事務局 Tel.0799-37-3020</p>
<p>一西淡公民館一 南あわじ市子ども伝統芸能発表会 【時】2月24日(土) 13:30~16:30 【料】無料 【内】出演団体：稲田南郷郷土芸能保存会、市地区子どもだんじり唄クラブ 他8団体(予定) 【問】南あわじ市教育委員会生涯学習文化振興課 Tel.0799-37-3020</p>	<p>平成19年度 走る県民教室(第1期分)参加者募集! 県の施設などを見学し、県政についての理解を深めていただくため、「走る県民教室」を実施しています。バス借り上げ費用の補助をご希望の方は、下記のとおりお申し込み下さい。 ◇対象：淡路島内の自治会、高齢者、女性、青少年等の地域団体(20人以上) ※ただし、1団体につき、1年度中1回限りとします。 ◇見学実施日：平成19年4月1日(日)~5月31日(木) ◇募集期間：平成19年2月19日(月)~3月2日(金) ◇申し込み・問い合わせ：淡路県民局企画調整担当 Tel(0799)-26-2009 Fax(0799)-25-2033</p>
<p>「淡路地域ビジョン委員」募集 ~参画と協働による地域づくりをさせていただく「第4期淡路地域ビジョン委員」を募集します!!~</p> <p>1応募資格：淡路島内で地域づくりの実践活動を行っている方、又はその意欲のある方[満18歳以上(H19.4.1現在)]</p> <p>2委員の任期、活動内容：平成19年4月1日から平成21年3月31日までの間、地域づくり活動のプランの作成と実践活動などに従事します。(活動は無報酬ですが、委員会等への出席者には旅費を支払います。)</p> <p>3応募方法・選考：所定の用紙に必要事項をご記入のうえ、下記応募先まで郵送、FAX又はE-MAILでお申し込み下さい。地域づくり活動への意欲等について審査・選考します。</p> <p>4応募期間：平成19年2月1日(木)~3月2日(金) 【応募先・問い合わせ先】〒656-0021 洲本市塩屋2-4-5 淡路県民局企画調整部地域ビジョン課 佐藤、杉本 【電話】0799-26-2014、2015 【FAX】0799-25-2033 【E-mail】awajikk@pref.hyogo.jp</p>	



2月~3月ギャラリーインフォメーション



兵庫県立淡路文化会館 展示室・県民ギャラリー 無料	2月11日(日)~3月4日(日)
○淡路洋画セミナー受講生作品展	2月15日(木)~3月7日(水)
○平成18年度淡路すこやか大学いざなぎ学園作品展	3月6日(火)~3月27日(火)
○淡路日本画セミナー受講生作品展	
しづかホール 無料	
○淡路市総合文化祭(展示部門)	2月17日(土)~2月18日(日)
サンシャインホール 無料	
○淡路土音 陶芸展	2月23日(金)~2月25日(日)
○日田コレクションに見る淡路の芸術家たち展	3月10日(土)~3月25日(日)
洲本市立淡路文化史料館 大人400円 高校・大学生250円 小・中学校生100円	
○館蔵コレクション展 大歳敏秋が描く淡路人形の世界	2月17日(土)~3月18日(日)
洲本市民工房 3Fギャラリー 無料	
○YU・ライフ・サポート 兵庫県立淡路聾学校児童生徒「作品展」	3月3日(土)~3月4日(日)
○市民講座展覧会	3月10日(土)~3月21日(水)
○学生書道展	3月24日(土)~3月25日(日)
南あわじ市淡路人形浄瑠璃資料館 特別展示室 無料	
○嵐雪翁三百年忌記念事業 服部嵐雪展	前期2月7日(水)~3月4日(日) 後期3月6日(火)~5月13日(日)
○淡路雅交会雑俳展(その2)	2月21日(水)~5月20日(日)
玉青館 大人300円 高校・大学生200円 小・中学校生100円	
○玉青館の館蔵品展	2月7日(水)~3月末
国営明石海峡公園 ビジター棟1F 無料(入場料・駐車料金は別途必要)	
○国営公園制度30周年記念 国営公園フォトコンテスト作品展	2月3日(土)~2月25日(日)

編集だより

はや2月、我が家など先日までお正月気に分に浸っていたのに、すっかり抜けて日常に。冷凍庫のなかで残り物の「おもち」だけがころころ転がっていて、きな粉やお醤油をつけて、子どものおやつに重宝しています。「おもち」といえばお正月のお雑煮、我が家では淡路風(?)の根菜類たっぷりの白みそ仕立てと、岡山(私の出身地)の蛤のあっさりすまし仕立ての両方が登場します。結婚した当初はどろどろと煮込んだおもちに正直びっくり! ところ変われば...です。香川県の友達など、あんもち雑煮をととても自慢しますよ。

応援隊:水田未央子

ポケットあわじでは、皆さまからのお便り、まちの情報をお待ちしています。お気軽にどうぞ!

(発行)淡路生活創造応援隊
淡路県民局 淡路文化会館・淡路生活科学センター
〒656-1521 淡路市多賀600
TEL 0799-85-1391
FAX0799-85-0400
E-mail : bunka-85awaji@maia.eonet.ne.jp

「ポケットあわじは」どこで手に入るの?・・・淡路島内各市の庁舎・公民館、ホール、商業施設などで無料配布しております。また、淡路文化会館のホームページ・下記URLでもご覧になれます。

<http://www.eonet.ne.jp/~awaji-cc/>

<http://www.hyogo-intercampus.ne.jp/gallery/pocket/>